

浦舟だより

令和元（2019）年12月2日

第8号（第245号）

横浜市立浦舟特別支援学校

E-mail: ysorafun@edu.city.yokohama.jp

令和2年になります

校長 長岡 利保

先月に続き、私もラグビーワールドカップについての感想を一言。11月2日、横浜国際総合競技場における「南アフリカ」対「イングランド」の決勝を最後に、ラグビーワールドカップ（9/20～11/2）は一か月半に及ぶ大会を無事終了しました。今回の大会は記録にも記憶にも残るものとして、また大会全体を取り巻く環境も含めて、世界からも高く評価されたようです。日本の運営もとても素晴らしく、単なる『スポーツ』として楽しめただけでなく、別の側面をもった文化として、国際交流のあり方や人と人との関わりなど、いろいろなことを考えさせてくれたスポーツイベントでもありました。その後、しばらくは、選手がTVに出る度に記憶をよみがえらせたり、夜空に浮かぶ月がラグビーボールの形に見えては懐かしく感じたり、日本全体がラグビーロスになってしまうほどの盛り上がりを見せた大会となりました。一方で、課題も見えてきたようで、東京2020オリンピック・パラリンピックにつなげる意味でも大事な大会となりました。

さて、先日、大学入試センターに行く機会があり、今年度の大学入試に向けて、全国から届いた入学願書を整理する部署を見学させていただきました。その中に、「特別な配慮」を必要とする受験者に対する配慮事項を分けて調整する部署があるのですが、現在では、その配慮事項は700種類ぐらいあるそうです。更に、毎年40～50ほどの配慮事項がどんどん増えている、とのことでした。配慮事項を種類別に分け、当該受験者の自宅から最も近いバリアフリーの試験会場を探すなどの調整をしていました。受験者全員が不利な状況にならないよう、裏でこのような作業があったことに驚きました。どんなこともそうですが、表があれば裏がある通り、裏方さんの努力も忘れず、感謝の気持ちをもっていきたいものです。

さて、いよいよ今年もあと一か月となりました。学校では今年度のまとめは3月までとなりますが、一般的には「今年もあとわずかだなあ」と思っていることと思います。今年も、年月が怒涛のように過ぎていきましたが、師走の波に流されないよう、もう一度、気を引き締めていきたいものです。

冬休みは、ちょっとのんびりして、また1月に会いましょう。



令和2年度のカレンダー

～センター院内学級～

センター院内学級では、『令和2年度版』のカレンダー作りがスタートしました。「総合的な学習の時間」で、そのカレンダーに載せる作品づくりをしています。紙粘土や、切り絵など工夫を凝らし熱心に取り組んでいます。



冬に向けて

～福浦院内学級～

7日に冬のお楽しみ会が行われました。院内学級からはみんなで踊った「U.S.A」の動画と「前前世」に合わせたエアギターを披露しました。また、病棟スタッフからの歌と映像の出し物があり、とても盛り上がりました。

壁面装飾は、クリスマスツリーになりました。サンタクロースがやってくるのが楽しみな季節になりました。



ステキなギター
ができました。

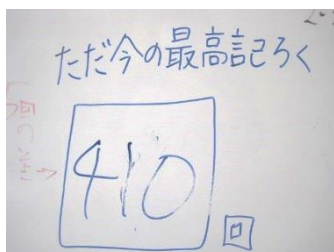


うらふねの最高記録?!

～みなと院内学級～

みなと院内学級では、総合の時間に病院のバリアフリーを見学しました。エレベーターのボタンの位置や点字など、目や足が不自由な方にも不便がないようにという病院の工夫を発見しました。また、ボランティアさんに仕事内容を聞き、病院を訪れるすべての人への優しい心遣いに気づくことができました。

体育の時間には、風船バレーのリレーにチャレンジしました。何気なくはじめた本番の結果は・・・写真のとおりです。



12月の予定

9日(月)～13日(金)

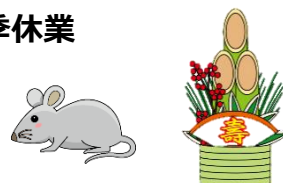
保護者面談週間

18日(水) Xmas会(センター)
お楽しみ会(市民)

25日(水) 全校朝会



26日(木)～令和2年1月6日(月)
冬季休業



1月7日(火) 全校朝会



冬季休業中の「学校閉庁日」について

冬季休業中の12月27日(金)～1月3日(金)を「学校閉庁日」として設定します。「学校閉庁日」とは、学校において保護者や地域の方からの問い合わせ等に関する対応を行う日直を置かない日のことです。この期間の問い合わせにつきましては、緊急時に限り、次の教育委員会事務局が窓口になります。

横浜市教育委員会特別支援教育課

(045) 671-3958